

入試結果報告

松桜塾では今年もたくさんのお受験生と一緒に勉強してきました。受験教科は国語だけではありませんが、私たちがお力になれたなら幸いです。

合格おめでとうです

中学

- 滝川中学校 甲陽学院中学校
- 清風中学校 須磨学園中学校
- 明星中学校 神戸龍谷中学校
- 松蔭中学校 甲南女子中学校
- 帝塚山中学校 同志社女子中学校
- 大阪桐蔭中学校 神戸海星女子学院中学校
- 三田学園中学校 関西学院千里国際中等部
- 立命館宇治中学校 追手門学院中学校
- 神戸学院大学附属中学校
- 武庫川女子大学附属中学校
- Aサンプシヨ国際中学校
- 兵庫県立芦屋国際中等教育学校

高校

- 慶應義塾高等学校 須磨学園高等学校

(二月十三日現在)

※合格者が複数いる学校も含まれます。

※公立高校・大学の入試結果は、次号で発表いたします。

小6 F・Hさん 保護者様

本を読むことも文章を書くことも大好きな娘ですが、もっと国語力を高め、強みにできればと、松桜塾に通い始めました。娘にとっては、授業の後に本を読む時間があることがとても楽しみだったようで、喜んで通うことができました。母親の私にとっても、娘本人や先生方から、その日の授業についての話を聞くことが楽しみとなり、少しずつレベルアップしていく様子を嬉しく思っていました。とにかく国語に力を入れ、強みにすることで、受験では他の教科を補うはずでした。ところが、算数はずっと伸び悩んだままで、かなり厳しい状態になっていました。入試2ヶ月前になってもそれは変わらず…。先生に相談し、算数の授業を受けることにしました。もう時間がなかったのですが、先生を信じ、アドバイスして下さったことに毎日取り組みました。

松桜塾の先生方は、いつも娘の良いところを褒めて下さいます。子どもの長所、良さを本人に伝えることで自信をもたせて下さり、また一方で、弱い所もきちんと伝えてフォローして下さいます。先生方の言葉一つ一つが、親の私たちにとっても物凄く励みとなりました。算数の授業を受けている間も不安で仕方ありませんでしたが、先生が連絡帳に書いて下さった「活路は見つかります。」という言葉

合格者の声

小6 M・Tくん

甲陽学院中学校 合格

僕は、4年生の9月に入塾しました。初めはマンガ作文から取り組みました。しかし、マンガの内容を他の人にもわかってもらえないように書き表すことは難しく、最初から手こずりました。それは、僕の理解力が足りなかったからだと思います。なんとなくわかった状態では正確に書くことができませんでした。だから、ぼくは注意深く読んでわからないうところを見つける努力をしました。質問してアドバイスを受けながら取り組んでいくと、少しずつできるようになっていきました。マンガ作文の次は、パラグラフ・リーディングに入りました。この頃にしっかりとやっていたいなかったのが、基礎力がきちんと鍛えられず後になって苦労しました。

入試の2ヶ月前からは他校の良問や志望校の過去問を読み込んでいきました。本番の試験ではパラグラフ・リーディングの要領で読むと本文の内容がスラスラと頭に入ってきました。僕の国語力がのびたのは松桜塾のおかげです。これからも頑張っていきたいです。



は本当に有り難く、必ず良い結果につながる!と思うことができました。苦手意識の塊だった算数が、授業を受ける度にできるようになり、娘の算数に対する意識が変わっていきのちもよく分かりました。そして、最後まで頑張り抜く力を下さった先生方のお陰で、第一志望校を含め、2校合格することができました。本当にありがとうございました。これからもどうぞよろしくお願い致します。

受験を終えて

受験生は何に行き詰まるのか、ほとんどの原因は基礎の思考方法が身に付いていないことにあると思います。人間がものを理解しようとするとき、具体的なイメージ、知っていることの集積から抽象的な内容へと導きます。その過程で、概念や教養、細やかな情緒などを学んでいきます。そして、その知識を用いて新たに知らないことを伝える文章に対応していくのです。しかしながら、時々、生徒から「進学」塾で具体例は読まなくてよい、と言われた。そこに『答え』はないから」と聞き驚かされます。いくら多くの問題集や過去問を解いても、文章を理解する手法を知らなくては、読解力はつきません。

塾生が多く役に立ったというテクニックは「パラグラフ・リーディング」です。具体的な段落も抽象的な段落も、ひとつひとつ精査して全文体の構成を理解してまとめていく方法なの

小6 F・Hさん

神戸海星女子学院中学校 合格

私は、4年生の時に入塾しました。本が大好きなので、色々な本を読めることが楽しみでした。松桜塾で勧められて読む本は、自分では選べないような本でしたが、どれも面白い内容ばかりでした。国語の授業は難しい時もありました。でも、先生がヒントになることを説明してくださり、自分で考えられるようになりました。先生は私の得意、不得意をちゃんと分かってくださっていて、私に合った方法を考えて教えてくださいました。自分でもどんどん上達していると思えました。そして、元々好きだった国語がもっと好きになり、自信がもてるようになりました。

けれどその一方で、算数はずっと苦労していました。入試まで2ヶ月を切った時、先生のアドバイスもあって、算数の授業を受けることにしました。私は、はつきり言って算数が嫌いでした。基礎的なことも抜け落ちていましたが、短い期間でも何とかやり直すことができました。先生の解説はとても分かりやすく、苦手だった算数も楽しく勉強できるようになっていきました。入試当日は、問題が簡単に感じて、スラスラ解けたことに驚きました。最後まで諦めずに算数を頑張り切ったことも大きいと思います。が、何より国語を武器にできたことが、第一志望校に合格できた理由だと思います。頑張った良かったです!

先生方、本当にありがとうございました。

春期講習のご案内

新しい学年が始まる時は期待にあふれるものですが、同時に勉強についていけないか少し不安になったりもします。それを払拭するために、松桜塾の授業を体験してみませんか。

講習では、受講生のレベルに合わせた記述練習や季節を題材にした作文などが体験できます。「よく考え、たくさん書く」という練習を経ると、皆さん学習への自信が生まれています。新学年に向けて「できる」を増やしてみてください。普段は時間が取れず通塾が難しい方、松桜塾の授業を試してみたい方、この機会にぜひご受講ください。詳細はHPをご覧ください。

【実施期間】

3月22日(月)から
4月7日(水)まで



『人に話したくなる世界史』

対象学年／中学生以上

この本を読むには、ざっとした世界史の知識が必要ですが、正確に言葉や年代を覚えていなくても大丈夫です。

この本にはさまざまな時代、地域の13個のトピックについて書かれています。そして、それらはすべて教科書や参考書には載っておらず先生からもなかなか教えてもらえないような内容である、ということがこの本の最も面白いところです。例えば、18世紀のイギリスと言えば、圧倒的な軍力と巨万の富を持っていたイメージが強いと思いますが、実は西随一の借金大国でした。そして、その問題を解決したのは消費税でした。

世界史を学んだ人は目を疑うと同時にがぜん興味をわいたのではないでしょうか。

世界史の知識が豊富な人は勿論、興味をもった人は是非この本を手にとってみてください。本を通して、授業や教科書や問題集で勉強するのはまた違った知識を得るゆえに生まれることでしょう。



玉木俊明 著
文春新書
968円(税込)

コクゴのチカラ vol.38

松桜塾 662-0036 西宮市大井手町 3-11 夙川ビル 2F TEL 0798-74-2801 FAX 0798-74-8686
info@glt-shouou.com http://www.glt-shouou.com/ 2021年2月24日発行(第38号)

「入試分析会&学習相談会 オンライン」
3月14日(日)

◆入試分析会(中学受験)・・・10時半～12時
志望校合格のためには何をすればよいか、本年度中学入試における国語・算数の傾向と対策についてお伝えします。

◆学習相談会
低学年対象・・・13時30分～14時10分(40分)
高学年対象・・・14時20分～15時(40分)

◆入試分析会(大学受験)・・・16時～16時50分
大学入試における国語・小論文の傾向と対策について、推薦入試、国立理系、私立文系、医歯薬、共通テストなどパターン別に解説します

◆学習相談会・・・17時～18時半 中高生対象

※各学習相談会では、様々なお悩み、松桜塾での取り組みについて個々にお答えいたします。



【受講方法】ZOOMによるオンライン開催
※詳細は別紙をご覧ください。

未 来のために学ぶ!

井上靖の「しろばんば」の中での印象的な一場面。洪作は少女の書いた書き初めの「少年老い易く学成り難し 一寸の光陰軽んずべからず」という字を見て、身内の引きしまるような緊張を感じます。そして、この言葉を心で反芻し、いきなり立ち上がって、土蔵へ帰り、二階へ上って勉強をしたいと思えます。

若い時、特に子供時代には、人生は一度しかなく、その「時」が二度とやってこないということを自覚することは稀です。その上、長いスパンで人生を感じて、今、学ばなくては、と思う経験をどれくらい少年少女が感じるのでしょうか。

先日、海外に留学中の生徒とのオンライン授業中、彼は自分のことが「薄っぺらい」ことに気付いた、と嘆きだしました。彼は、英語でのコミュニケーションもとれるようになったため、学校の授業で英語(国語)を選択しました。そこでバイデン大統領の就任式で朗読された詩が課題として上りました。しかしながら、この詩はアメリカの深い歴史や人権の思想、聖書の引用や比喩の意味まで分からなくては理解できず、「言葉の意味が分かるだけでは、何も分かったことにならない

月謝引き落とし

3 月度 3月1日(月)
4 月度 3月29日(月)
5 月度 4月27日(火)
* 振替日までに口座へ入金ください
* 口座振替でない方は、指定口座へのお振込みをお願いいたします

祝日による休塾日

3月20日(土) 春分の日
* 土曜の通塾生は右記の授業を振り替えてください
4月29日(木)～5月5日(水) GW
* この期間の授業は振替不要です

新型コロナウイルス感染対策

松桜塾では、継続して感染防止対策を行っております。詳しくはホームページをご覧ください。また、教室内の人数も調整して授業を行っております。そのため、座席数には限りがございます。予めご了承ください。

最後までお読みいただき、ありがとうございます。ご遠慮なくメール・FAXにてお聞かせください。今後の教室の運営、ニュースレターの作成に反映させ、ますますの充実を図って参ります。また、本紙の配信がご不要の場合、その旨ご一報くださいますようお願いいたします。

「と気づきました。そして、これまでより多く本を読み、より多くの人・知識と結びつきたいと痛切に思ったそうなのです。オンライン授業で、彼は今、基本の評論文を読み解いています。早いペースとは言えませんが、本文の内容に織り込まれる様々な知識や教養を取り込もうと、積極的に質問しながら書き学んでいます。こうした経験を経て、彼は今、日本の大学で深い教養を身につけたい、と考えるようになりました。まだ若い時に、このような気持ちになれたのは素晴らしいことだと思えます。

小学生のうちに表記や論理的な思考の基礎を作り、中学生で高度な知識、活用する術を身につけ、大学で教養や専門知識を学び、社会で飛躍する、と言葉にしてしまふと簡単ですが、たいていは目先の別のことに追われて、一つ一つ積み重ねていって、あつという間に次のチームが来ます。特に、中学生になると、「国語」という教科は、現代思想の基本たる多岐に渡る評論、人間性や感性を学べる様々な文学、そして古文漢文、と、学ぶ量も増え、幅も深さも広がります。部活や他の教科の勉強に手を取ら

目次

- 一面 『未来のために学ぶ!』
- 二面 『入試結果報告』
- 三画 『合格者の声』
- 三画 『春期講習のご案内』
- 三画 『ライブラリ紹介38』
- 四画 『イベントのお知らせ』
- 『レギュラー生への案内』